

「原子カムラ」の境界を越えるためのコミュニケーション・フィールドの試行
第7回フォーラム研究会
議事録

日時：平成25年12月17日（火） 13：00～16：00

場所：パブリック・アウトリーチ本部事務所

出席者：10名（順不同・敬称略）

木村（PONPO）、植木（元気ネット）、円満字（PONPO）、大石（PONPO）、
神崎（PONPO）、鬼沢（元気ネット）、渋谷（元気ネット）、竹中（PONPO）、
丸山（PONPO）、諸葛（PONPO）

配布資料

- F7-0. 議事次第
- F7-1. 第6回フォーラム研究会議事録案
- F7-2. フォーラムへのご協力をお願い
- F7-3. フォーラム参加申込書（首都圏住民用）
- F7-4. フォーラム参加申込書（原子力学会員用）
- F7-5. 「フォーラム」とは？
- F7-6. フォーラムのシステム化について

議題

- 0. 議事録確認
- 1. フォーラム応募について
- 2. フォーラムのシステム化について
- 3. その他

※議論の詳細については、逐語録に記録されている。

0. 議事録確認（配布資料 F7-1）

木村氏より、資料 F7-1 に基づき、前回の議事録の確認がなされた。

1. フォーラム応募について（配布資料 F7-2、F7-3、F7-4、F7-5）

フォーラム応募時に用いられる資料 F7-2、F7-5 の内容が精査、確定された。決定事項を以下に示す。（細かい文言の修正は省略する）

- ・ フォーラムの開催日は、今年度同様、隔週の土曜日とする。
 - 第一候補は、5月31日（土）、6月14日（土）、6月28日（土）、7月12日（土）、7月26日（土）。第二候補は、1週間早い、5月24日（土）からの隔週土曜日。
- ・ フォーラムの時間帯は、今年度同様、第1回は13：00～17：00、他の回は13：00～16：30とする。
- ・ シンポジウムは、今年度はフォーラム終了後すぐに実施したが（9月）、来年度は年度末に実施することになった。フォーラムの実施状況だけでなく、研究プロジェクト全体の成果も発表する予定である。

また、フォーラム参加申込書（F7-3、F7-4）の内容について、議論がなされた。以下の議論を踏まえ、社会調査コアグループによって内容が決定されることになった。

- ・ 省エネ、電気料金に関する設問は、削除する。
- ・ 原子力学会員用の申込書には経歴を問う設問があったが、不要なのではないか。
→原子力学会員の経歴は、参加者選定の助けになる可能性もある。
- ・ 本調査票の、原子力発電に対する考えを聞く設問（関心、利用－廃止、有用－無用、安心－不安、経済発展）を、そのまま利用してはどうか。（今年度は、このうち、利用－廃止、安心－不安、経済発展の設問を使用した）

2. フォーラムのシステム化について（配布資料 F7-6）

本プロジェクトの成果として、「フォーラム」の機能を整理する（「フォーラム」のシステム化をする）必要がある。今年度実施された業務を踏まえ、木村氏、竹中氏による整理が行なわれた（資料 F7-6）。木村氏による説明の後、活発な議論が行われた。

- ・ フォーラムに集まった方々がお互いを尊重することはできるだろうし、運営側がその様子を観測することもできるだろう。それを国民全体にどのように広げるかが課題ではないか。横展開についてはどう考えているのか。

→「この方法なら、(誰でも)このような成果が得られる」ということを示すところまでが、この研究プロジェクトで取り扱う範囲であると考えている。我々が示した方法論を用いるかどうかの判断や、活動を広めていくことは、国レベルで実施すべきことであろう。

- ・ 参加者のやる気が必要なのではないか。(フォーラムを実施するために満たすべき要件)
- ・ 参加者がフォーラムの目的を共有することが必要ではないか。
- ・ オープンエンドであることが重要なのではないか。
- ・ ファシリテーターに意見を引き出されることによって、自分の意見が言えるようになる、自分の意見が整理される、などの効果があるのではないか。(双方向のグループワークが重要)
- ・ グループワークの発表を行うことは、客観視の助けになるのではないか。
→なるべく全員に発表してもらうための工夫(くじ引き等)が必要。
→発表のルール整備も必要(自分の意見ではなく、話し合われた内容を発表する等)。
- ・ 運営側への信頼の獲得のために、サブファシリテーターの役割や、運営陣の立場を正しく伝える必要があるのではないか。

3. その他

今後のフォーラム研究会の開催予定日が決定された。

- ・ 第8回は2014年1月20日(月)または21日(火)(時間帯は13:00~16:00の予定)。フォーラムのシステム化の議論を進める予定である。
- ・ 第9回は2014年2月24日(月)13:00~16:00に開催。フォーラム参加者の選定を行う予定である。
- ・ 第10回は2014年3月10日(月)、11日(火)、12日(水)のいずれか(時間帯は13:00~16:00の予定)。フォーラム研究会の成果をまとめる予定である。

以上